

JENESYS 2.0 及び北米地域との青少年交流**在韓公館選抜事業 韓国高校生訪日団****訪問日程 平成 25 年 4 月 10 日 (水) ~4 月 16 日 (火)****1. プログラム概要**

JENESYS2.0 の一環として、在大韓民国大使館、在釜山総領事館、在済州総領事館が選抜した韓国高校生訪日研修団計 33 名が来日し、4 月 10 日から 4 月 16 日までの 6 泊 7 日の日程で研修を行いました(団長:徐商範(ソ・サンボム)太白機械工業高等学校教師、引率:金鍾柱(キム・ジョンジュ)馬山内西女子高等学校教師、朴鐘懸(パク・ジョンヒョン)飛鳳高等学校教師)。一行は、「日本を感じる」という研修テーマの下、日本滞在中、群馬県での文化視察・体験やホームステイ、都内での企業訪問、日本の高校生との交流を通じて、日本の魅力を体感しました。

2. 日程**4 月 10 日 (水)**

成田国際空港着

11 日 (木)

観光庁職員によるブリーフ、都内視察(原宿神宮前商店会による案内)

12 日 (金)

株式会社ディー・エヌ・エー(DeNA)訪問、群馬県高崎市に移動、少林山達磨寺の視察、高崎だるま絵付け体験

13 日 (土)

伊香保温泉街視察、伊香保おもちゃと人形自動車博物館見学、みなかみ町・たくみの里視察、ホームステイ対面式

14 日 (日)

ホームステイより集合、都内に移動

15 日 (月)

郁文館高等学校訪問、外務省訪問、感想報告会

16 日 (火)

成田空港より出国

4. 参加者の感想

(参加者の感想をまとめたものを記載)

◆印象的だったこと

○ホームステイに関して

- ・ 素朴な田舎を体験できてよかった。
- ・ 農家ホームステイが一番印象的。実際行く前は、年齢のギャップもあるし話題に詰まらないか心配だったが、行ってみたらホストが本当にしっかり準備してくれて心配は吹き飛んだ。自分の準備不足が申し訳ないほどだった。
- ・ ホームステイでは、農村の振興のために日本全体が努力している姿が見られてよかった。
- ・ こたつでホストファミリーと団らんし日韓お互いのことについて語り明かしたこと。
- ・ ホストの親切さ。
- ・ 最後にプレゼントまでいただき、爪先立ちで見えなくなるまで見送ってもらったこと。
- ・ 「はいどうぞ」と口癖のように言いながら、食べ物でもなんでも一番良いものを勧めてくれるホストの方に感銘を受けた。
- ・ ご飯がとても美味しかった。
- ・ 念願の畳体験。
- ・ カルタ体験。
- ・ 日本の一般家庭の構造を知ることができた。
- ・ 農村のありのままの暮らし（早起きして草取りして、ウサギや鶏の世話など）
- ・ ドラマ映画で見た、日本の家庭生活を体験し信頼関係も築けたこと。
- ・ 自家製の野菜、卵などでのもてなしも素晴らしく、たくさんおかわりした。

○企業訪問・学校訪問に関して

- ・ 一般的な観光旅行では絶対に体験できない企業訪問が印象的。普段、名前を聴くだけの会社を直接訪問でき、日本人でも入れない内部まで見ることができた。
- ・ 日本の学校生活を体験できたこと。
- ・ 企業訪問で、思った以上に韓国と交流がある企業が多いのだなあと感じた。

○伝統、文化、自然に関して

- ・ 地元の方が着物の帯を一生懸命結んでくれたこと。
- ・ 群馬県の匠の里を訪れた際に、日本の伝統的建物の外観ときれいに整った風景の調和の印象が強烈だった。(水が流れているのが特によかった)
- ・ 職人のお店が日本文化を感じられてよかった。
- ・ 温泉で自然を満喫。
- ・ ダルマ作りでは職人の話が聞けて職人魂に触れられ、貴重な経験になった。
- ・ 文化体験（生け花、茶道、着物体験）は日本の伝統文化を体験できたのがよかった。
- ・ 公園や建物がよく整備されていること。
- ・ 地方滞在、学校、家庭など、普通ならできないすべての文化を体験できたこと。
- ・ 原宿で個性ある独特の文化に触れられたこと。みんな個性を認め合っている姿が印象的。
- ・ 伊香保温泉体験では景色がとてもよかった。

- ・桜のシーズンは終わっていると思っていたら、日本の国土が広く気候も多様なせいか、群馬ではまだ桜が見られて、とてもよかった。
- ・街の景観のために電柱を移動した話に感銘を受けた。
- ・「群馬ちゃん」のように地域を代表するキャラクターがあるということが印象的。グッズを買いたくなった。
- ・茶道では心が落ち着いた。
- ・人と自然とのつながりが印象的だった。
- ・群馬県の星空が一番心に残った。(都会では星が見えないので)
- ・食べ物がすべて清潔で新鮮、安心できる、という印象を受けた。これも日本の大きな長所の一つだと思う。
- ・伝統と現代的なものが混在する部分に感銘。
- ・匠の里は、もともと農村だったのを職人の町に変えたのだと聞いて感銘を受けた。
- ・伊香保温泉は水がきれいで、疲れがとれた。また、住民が地元について説明をしてくれるのを聴いてわが町に誇りをもっているのが伝わってきた。

○人間性について

- ・日本人の人情を直接肌で感じられたこと。
- ・訪日団のために心を尽くしてくれた日本人の真心。
- ・秩序をまもり、礼儀正しく、正直な国民性。
- ・誰も見ていない道でも信号を守る。
- ・自分が悪くないのに譲歩して謝りさえする。
- ・訪日前まで「日本人は個人主義だから、(知らない人に)話しかけられるのを嫌う」と思っていたが、今回の研修で温かく約束をちゃんと守る人々だと分かった。
- ・道を聞いたら親切に目的地まで連れて行ってくれた。(親切、礼儀の面で韓国よりずっと優れていると感じた)
- ・お互いに言葉が通じなくても心は通じた気がしたのが嬉しかった。
- ・日本人の、相手の長所を探し、それをほめる姿勢に感銘を受けた。
- ・トイレトペーパーの先が三角に折ってあったのを見て、繊細な日本を感じた。
- ・日本人の思いやりに触れて感動し、信頼感を抱いた。

○その他

- ・日韓関係において一般の草の根レベルではこんなにいい関係を築いているのに国レベルでは争うのが残念で、今後関係が改善されていけばいいと思う。対話でいい関係を作っていきたい。
- ・日本の魅力が多すぎて、何が一番と選びきれない。
- ・来る前は不安だったが、実際に来てみたらよい先生方と研修団の仲間に恵まれたこと。

◆自国の人に伝えたいこと

- ・学校訪問で日本の学生たちが夢に向かって、目標を実現するために学校に通っているのを目の当たりにし、韓国は見習わなければならないと思った。自発的にクラブ活動をしながらやりたいことを探し、余暇を楽しんでいる。壁に貼ってあった将来の夢の発表を見て「こんな学校ならば

通いたい」と思った。

- ・旅行でない韓国代表の研修団としてきたことに誇りを持つことができた。責任感も学べてよかったし、この体験を土台として日本の魅力を伝えていこうと思う。
- ・ホームステイで本当の孫のように接してもらい、日本人は温かいと感じた。この思いを胸に韓国に帰ったらまず、日本人は親切だということをみんなに伝えたい。
- ・きれいな道、外国人に対する親切な態度にも驚き、韓国も学ぶべきだと思った。
- ・伝統文化を守るところも見習うべき。しかもただ守るだけでなく現代風に合わせてアレンジしているのも素晴らしい（韓国では若者たちが完全に伝統文化を無視している）
- ・日本人の人情を家族や友人に伝えたい。そしてまたホストファミリーに会いに来たい。
- ・日本人は冷たいという先入観が、実際接してみてなくなったということ。一泊二日しかないホームステイ後、別れるのが辛くて涙が溢れた。
- ・韓国の友人の中には日本によくない印象を持っている人（特に竹島問題で）も多いが、そういう人に、先入観を捨てるように話し、本当の日本の素晴らしさを伝えたい。
- ・学ぶところが多いということ。
- ・韓国と比較しながら日本の学校生活、教育について伝えたい。
- ・日本人は約束をよく守り、すべてのことに関して親切、物事をきちんとこなすということを伝えたい。
- ・普通ならできない体験（浴衣、DeNA訪問、ホームステイ、学校訪問）をでき COOL JAPAN がなんであるか、体で感じられた体験すべてを伝えたい。
- ・日本人が思ったより韓国に対して友好的で、例えば北朝鮮の問題を心配してくれていたりすること。
- ・日本の街並みや人を見て、国民意識の高さを感じ、韓国人も見習わなくてはならないと思った。
- ・外国人に対して好意的なことを学ばなくてはならないと思った。（客人を大切にする）
- ・放射能の統計数値を、観光庁が説明してくれた。機関や時期によって数値はまちまちで「絶対安全だ」とは言えないまでも日本の政府の努力が見えた。
- ・「自由」について伝えたい。日本人がそうであるように、「自由」とは人に迷惑をかけずに自分だけで楽しむもの。研修中、バスの中で騒いで通訳の方の邪魔をしていた学生たちを見て、韓国人に「自由とは人に迷惑をかけないことを大前提に楽しまなくてはならないものだ」と伝えたい。
- ・韓国のゴミだらけの街並みと比較して日本のきれいなそれを韓国に伝えたい。日本を尊敬する。
- ・店員の態度は韓国が見習わなくてはならない。
- ・常に礼儀正しく、目が合ったら笑いかけ挨拶してくれたのを見て、韓国も見習って先進国に近づきたいと思った。
- ・交通ルールの遵守を見習うように伝えたい。

3. 写真

	
<p>(日本語) 4月10日 原宿視察(都内)</p>	<p>(日本語) 4月10日 原宿視察(都内)</p>
<p>(母国語) 4월 10일 하라주쿠 시찰(도내)</p>	<p>(母国語) 4월 10일 하라주쿠 시찰(도내)</p>
	
<p>(日本語) 4月12日企業訪問(株式会社 ディー・エヌ・エー (DeNA))(都内)</p>	<p>(日本語) 4月12日企業訪問(株式会社 ディー・エヌ・エー (DeNA))(都内)</p>
<p>(母国語) 4월 12일 기업방문(주식회사 DeNA)</p>	<p>(母国語) 4월 12일 기업방문(주식회사 DeNA)</p>
	
<p>(日本語) 4月13日文化体験(高崎だるま 絵付け体験)(群馬県高崎市)</p>	<p>(日本語) 4月13日たくみの里視察(群馬 県みなかみ町)</p>
<p>(母国語) 4월 13일 문화체험(다카사키)</p>	<p>(母国語) 4월 13일 장인의 마을</p>

<p>다르마 그리기 체험)(군마현 타카사키시)</p>	<p>시찰(군마현 타카사키시)</p>
	
<p>(日本語) 4月13日ホームステイ対面式(群馬県みなかみ町)</p>	<p>(日本語) 4月15日郁文館高校訪問(都内)</p>
<p>(母国語) 4월 13일 홈스테이 대면식(군마현 미나카미정)</p>	<p>(母国語) 4월 15일 이쿠분칸고등학교방문(도내)</p>
	
<p>(日本語) 4月15日郁文館高校訪問(都内)</p>	<p>(日本語) 4月15日外務省表敬(都内)</p>
<p>(母国語) 4월 15일 이쿠분칸고등학교방문(도내)</p>	<p>(母国語) 4월 15일 외무성 예방(도내)</p>